

三次市ふるさと納税推進業務の受託候補者等の選考結果について

1 選考結果

三次市ふるさと納税推進業務の受託候補者等の選考について、公募型プロポーザルを実施した結果、次のとおり、受諾候補者及び次点受託候補者を特定しました。

受託候補者	株式会社スチームシップ
次点受託候補者	株式会社ディ・シー・ティ

2 審査経過等

(1) 審査委員会

「三次市ふるさと納税推進業務プロポーザル審査委員会」(以下、「審査委員会」という。)を設置しました。

[審査委員会委員]

委員区分	氏名	役職等
委員長	細美健	三次市副市長
副委員長	堂本昌二	三次市副市長
委員	桑田秀剛	三次市総務部長
委員	矢野美由紀	三次市地域共創部長
委員	松長真由美	三次市子育て支援部長
委員	児玉隆	三次市産業振興部長

(2) 審査概要

5社から提出された企画提案書を審査し、受諾候補者及び次点受託候補者を特定しました。

[審査経過]

令和6年5月20日	第1回審査委員会	審査基準等の決定
令和6年5月24日	公募型プロポーザル公示	
令和6年6月6日	参加意向申出書の提出期限	提出者6社
令和6年6月20日	企画提案書の提出期限	提出者5社(1社辞退)
令和6年6月21日 ~7月4日	書類審査(事前)	
令和6年7月5日	第2回審査委員会	企画提案書の審査、協議、特定
令和6年7月中旬	業務委託契約締結(予定)	

3 審査の講評

(1) 総評

今回のプロポーザルは、本市のふるさと納税(三次市ふるさと応援寄附金)に係る寄附の受付、寄附情報の管理等の運用管理と、本市の魅力発信及び寄附額増加につながる企画や情報発信等

について企画提案を求めたものでした。

審査にあたっては、約2週間の期間で各委員による企画提案書等の書類審査を行い、その後開催された審査委員会で委員による協議・審査を行いました。

(2) 受託候補者

受託候補者の提案は、全般的に高い評価を得ており、特に本市が重視した「本市の特性を生かした魅力的な返礼品の企画」や「本市のポータルサイトの課題を踏まえた上での寄附拡大につながる手法の提案」が高い評価を得ました。

(3) 次点受託候補者

次点受託候補者の提案も「返礼品の企画」等で高い評価を得ましたが、全体的に受託候補者の評価が上回りました。